

ICTを活用した授業づくりの充実に向けて

西部教育局
お役立ち情報
令和3年9月号

授業の各場面におけるICT活用例

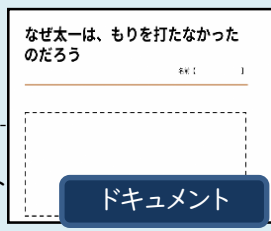
考えを広げるために、多様な考えに触れることができるようにしたいな。



次の学習につなげるために、振り返りを蓄積できるようにしたいな。



授業場面	学習の目的や活動	ICT活用例	Google Workspaceにおける使用アプリの例
導入	学習課題を設定するために、資料や事前アンケートの結果等を活用する。	提示された話合いのテーマに関する事前アンケートの結果から、問題点を探る。	○フォーム ○スプレッドシート
	見通しをもって学習できるようにするために、授業の流れを確認する。	ストリームに提示された単元や1時間の授業の流れを、必要なときに確認しながら学習を進める。	○Classroom
個別の学習	自分の考えを明確にするために、考えたことを記述する。	問いに対する自分の考えを記述する。共有できるように設定しておく、その後の対話で活用することができる。	○スライド ○ドキュメント
	データ等の情報を整理して考えられるようにするために、表を作成する。	実験の結果や観察の記録を表で表し、データを整理して考える。	○ドキュメント ○スプレッドシート
協働的な学習	考えを広げるために、友達と交流したり、情報交換したりする。	アプリの共有機能を活用して友達が記述したものを閲覧する。	○スライド ○Jamboard
	考えを深めるために、それぞれの考えを比較、分類、統合等しながら協議する。	テーマについて対話しながら、考えを記述したり、整理したりする。	○Jamboard
振り返り	学びを確認したり、次の学習につなげるために、学習を振り返る。	選択肢を選んだり、自由に記述したりして学習を振り返る。	○フォーム ○スプレッドシート
	学びを確認したり、次の学習につなげるために、確認テストを行う。	教師が作成した確認テストに解答する。教師は即時フィードバックを行う。	○フォーム ○ドキュメント



重要 学習のねらいや目的を明確にしてICTを活用していきましょう。



文部科学省HP



<https://www.mext.go.jp/studxstyle/index2.html>

全国の実践事例などが掲載されています。ぜひ、御活用ください。